

理 科

(1) 評価方法

- ① 授業観察（グループワーク、発言、実験操作等） ② 提出物（ワーク、ノート） ③ 小テスト
④ レポート（実験レポート、長期休業中の課題） ⑤ 定期考査

(2) 観点別評価と学習活動の例

教科目標		(1) 自然の事物・現象についての理解を深め、科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本的な技能を身に付けるようにする。 (2) 観察、実験などを行い、科学的に探究する力を養う。 (3) 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとする態度を養う。					
学習活動 観 点		① 授業 観察	② 提 出 物	③ 小 テ ス ト	④ レ ポ ー ト	⑤ 定 期 考 査	指導の重点や評価するに当たって重視する事柄
知識及び 技能	知識・技能 割合 4	○		○	○	◎	・ 基本的な知識が身に付いているか。 ・ 正しい操作方法で実験が行えているか。 ・ 実験結果を整理できているか。
思考力・ 判断力・ 表現力等	思考・判断 ・表現 割合 3	△		○	○	◎	・ 実験結果をもとに、科学的に思考・表現できているか。 ・ 既習事項をもとに、問いに対して思考し適切に表現できているか。
学びに 向かう力・ 人間性等	主体的に学 習に取り組 む態度 割合 3	◎	◎		△	△	・ 知識・技能の習得や思考力・判断力・表現力を高めるための取り組みの内容や様子を評価する。
	感性・ 思いやり	個人内評価					各学習活動における生徒の良い点や可能性、進歩の状況など

(3) 評価規準

【知識・技能】

- ・ 自然の事物・現象についての基本的な概念や、原理・法則を理解している。
- ・ 科学的に探究するために必要な観察、実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身に付けている。

【思考・判断・表現】

- ・ 見通しをもって観察、実験などを行い、その結果や資料を分析して解釈し、特徴、規則性、関係性、共通点や相違点を見出して表現している。
- ・ 課題に対し、科学的に探究し解決している。

【主体的に学習に取り組む態度】

- ・ 自然の事物・現象に進んで関わり、科学的に探究しようとしている。
- ・ 主体的に問題解決しようとしている。